

(様式2(1))

事業所名 サンホームみかづき グループホーム

作成日: 令和 6年 6月 1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	身体拘束適正化委員会の内容について職員への周知が明確化していない。	身体拘束適正化委員会の議事録の内容を職員に周知する。	身体拘束適正化委員会の内容で特に重要と思われる点については合同会議・パートナー会議で共有する。	12ヶ月
2	35	定期的に消防訓練(避難訓練・消火訓練等)を実施しているが、参加できなかった職員への訓練内容や反省点・課題の共有ができていない。	防災への意識を高めるため、消防訓練に参加できなかった職員も含めて訓練内容を把握し、今後の課題や自身のとるべき行動を共有する。	消防訓練参加者が、参加後に記入する反省文を防災担当者が10日以内にまとめファイリングし全職員が閲覧する。また、特に重要と思われる点については合同会議・パートナー会議の場で報告する。	12ヶ月
3	8	成年後見制度について一定の知識や理解が持てるよう学ぶ機会を設ける。	成年後見制度について職員が一定の知識や理解を持つ。	年間研修計画に「成年後見制度について」を取り入れ、職員が一定の知識や理解を持てるようにする。	12ヶ月
4	26	本人がより良く暮らすため、本人・家族・必要な関係者等の意見を介護計画立案に反映していく必要がある。	介護計画の内容は本人や家族だけでなく、必要な関係者等に相談の上作成する。	かかりつけ医等関係者の意見があればサービス担当者会議にて検討の上記録に残し、介護計画に反映する。	12ヶ月
					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。